

平成 2 2 年 度 事 業 計 画

I 環境保全活動促進事業

1 環境アドバイザー等養成研修

環境アドバイザー（事業者、団体、自治会等が実施する研修会へ講師として派遣）の養成講座を開催する。

内 容 環境活動の指導者として必要な知識の習得

開催時期 8 月

2 環境活動発表会

環境活動実践者の発表会を開催する。

開催時期 4 月 16 日（金）

場 所 福井県国際交流会館 特別会議室

3 環境バスツアー

中部・関西の環境関連の施設等をバスで巡る日帰りツアーを実施する。

開催時期 8 月

4 環境マネジメントに関する企業見学会

主に事業所の環境管理者等を対象に、先進事例の見学会を実施する。

開催時期 10 月

5 環境マネジメントに関するセミナー

主に事業所の環境管理者等を対象に、基調講演および実践事例発表を実施する。

開催時期 2 月

II 情報紙発行事業

環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報紙を発行する。

発行回数 1 回

発行部数 3,000 部

配 布 先 協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館 等

III 普及広報事業

ホームページ、携帯電話へのメール配信により協議会の会員募集や各種イベント開催、環境関係法令の改正状況等について情報提供を行う。

IV 県・市町との連携事業

- 1 環境アドバイザー等の派遣事業〔県補助事業〕
事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会、外来雑草駆除活動等へ講師（環境アドバイザー等）を派遣する。
- 2 ふくい環境フェア 2010 開催事業〔県補助事業〕
LOVEアースふくい、ものを大切にする社会づくり、自然再生ふくい等の県民運動の普及啓発および推進のため環境フェアを開催する。
開催時期 5月22日（土）
場 所 アオッサ、JR福井駅周辺
内 容 環境に関する講演、パネル展示、体験 等
- 3 ものを大切にする社会づくり事業〔県補助事業〕
壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取り組みを実施する。
内 容 修理工房やフリーマーケット（古本市）を開催
修理店やフリーマーケットの開催情報をホームページ等で提供等
- 4 〔拡充〕子ども船乗り体験事業〔県補助事業〕
子どもに海の自然環境を体感させ、環境保全意識を醸成し豊かな感性を育むため、小・中学生を対象に里海での船乗り体験を実施する。
開催時期 5～10月
内 容 学校単位で参加校を募集し、漁船での漁業体験等を実施
バス代の一部を助成（補助率1/2、6万円上限）
- 5 ふくいエコ活動応援事業〔県補助事業〕
「自然再生ふくい」「環境ふくいCO2削減貢献」等の県民運動への参加団体を募集し、ホームページ等で団体の活動内容を紹介する。
また、優れた活動団体について表彰を行う。
- 6 〔新規〕市町環境連携事業
市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。
助成要件 次のすべてに該当する事業へ助成（5万円／件、各市町1件の枠）
○環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業
○事業費が5万円超
- 7 〔新規〕「おいしいふくい食べきり運動」推進事業
家庭や外出時の食べ残しを減らすことについて、啓発し、ごみの減量化に取り組む。
内 容 県民への普及啓発や広報（キャンペーンの実施） 等
- 8 「自然再生ふくい」行動推進事業
かつてはどこにでも見られた身近な生物を近くの小川や田んぼ、家のまわりなどで再び見ることができるよう、身近な自然を守り育む運動を実践する。
内 容 ビオトープガーデン、ふゆみずたんぼ、生き物を呼ぶ植栽等を推進
自然再生支援隊の派遣、グッズ作成・配布 等

9 里地里山保全活用推進事業

多くの生き物が生息する豊かな里地里山の保全再生活動を促進する。

内 容 保全計画作成支援：H20～24 で 2 地区/年、計 10 地区を目標に作成
※参考（県からの助成）

保全協定締結：保全活動を本格的に実施する地区と協定を締結し、活動
費用を助成 [25 万円(上限)/地区 3 年間]

田園環境再生：農業者のグループ等による生き物の生息に配慮した水田
の保全経費を助成 [25 万円(上限)/グループ 3 年間]

10 環境ふくい CO₂ 削減貢献事業

県民・事業者から環境貢献活動に活用する資金を提供いただき、CO₂ 削減活動に
活用する。

内 容 カーボンオフセットについての普及啓発（特別会計事業の周知）

11 次世代(省エネ)自動車導入推進事業

自動車からの大幅な CO₂ 削減を図るため、次世代自動車（電気自動車・プラグイ
ンハイブリッド車）の普及を図る。

内 容 車の次世代自動車への買替え促進、普及啓発 等

12 ストップ乗りすぎ事業

自動車利用を減らし、公共交通機関や自転車へ転換することで自動車に頼りすぎ
ない環境負荷の少ない交通対策を進める。

内 容 車の相乗り運動やみどりの自転車（不用自転車）活用を実践

13 ふくいのおいしい水プロジェクト推進事業

水道に占める地下水の割合が全国平均に比べ突出して高い本県の豊かな水資源の
保全活動を進め、有効活用を図る。

内 容 知名度の高いレストランでのおいしい水の提供などにより福井の美
しい自然環境を PR 等

14 福井型環境教育・学習推進事業

本県独自の環境教育・学習教材「エコワークブック」を使い、山や海での自然体
験、農業体験などの校外活動や、校内での環境学習を推進する。

内 容 教材の活用を推進。学校の要請に応じ、環境教育の専門家を派遣

15 きれいなまちづくり事業

観光地、駅を結ぶ花の街道づくりや外来雑草（セイタカアワダチソウ等）駆除を
支援し、環境美化活動の定着したきれいなまちをつくる。

内 容 街道沿いに花を植栽する団体を募集し、花の苗を提供
外来雑草駆除活動に駆除専門家（環境アドバイザー）を派遣

16 ふるさとに感謝「私の環境記念日」事業

新入学、卒業、結婚など人生の節目において、ふるさとの自然や環境を良くする
行動の普及を促す。

内 容 各記念行事における植樹等を、ホームページを活用して広報 等

V 会議等

下記のとおり会議を開催する。

1 総会

開催時期 平成 22 年 4 月 16 日（金）
場 所 福井県国際交流会館 特別会議室
内 容 総 会：平成 21 年度事業報告および収支決算報告について
平成 22 年度事業計画（案）および収支予算（案）について
役員改選について
規約改正について
環境活動発表会：

2 役員会

開催時期 平成 22 年 4 月 16 日（金）
場 所 福井県国際交流会館 第一会議室
内 容 総会提出議案について

3 企画委員会（5 回開催予定）

VI 特別会計

1 特別積立金

今後、記念事業を実施するため、財源を確保する。

内 容 積立て

2 環境ふくい CO2 削減貢献事業〔県補助事業〕

県民・事業者から環境貢献活動に活用する資金を提供いただき、CO2 削減活動に活用する。

内 容 県民・事業者から提供された資金と県の補助により植林、太陽光発電設備等の CO2 削減活動を実践する団体へ助成

3 〔新設〕エコポイント事業特別会計

県民に対して、環境の現状、課題や環境保全の大切さを伝えることにより、環境問題に積極的に取り組む風土をつくる。

内 容 国が実施するグリーン家電普及促進事業（家電エコポイント）、携帯電話回収促進実証事業（たんすケータイあつめタイ）および環境対応住宅普及促進事業（住宅版エコポイント）による当協議会への環境寄附に応じ、普及啓発に関する事業を実施